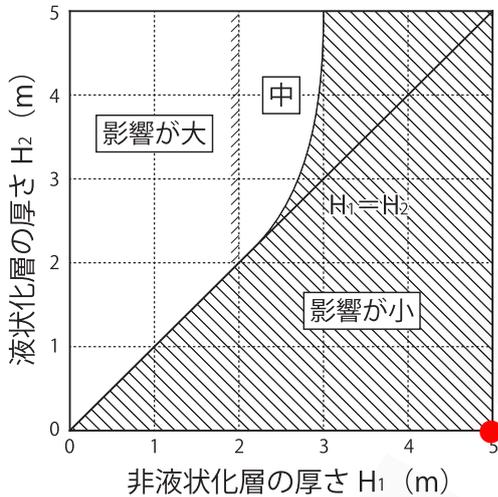


各種解析

▶ 液状化判定結果

出典：小規模建築物基礎設計指針（日本建築学会）



液状化の影響：小

左図は、過去の地震で発生した液状化被害の傾向から分析・作成された図です。

地表面から深さ 5m までの地盤を対象に、調査地点の非液状化層 (H1) と液状化層 (H2) を判断し、2 つの関係から液状化の被害が地表面にどの程度およぶかを示しています。

▶ 地盤調査データ

① 非液状化層

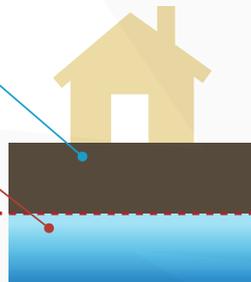
5.00 m

② 液状化層

0.00 m

③ 地下水位

0 m



採用測点データ : 1

地下水水位測定方法 : SWS試験のロッド引抜き後の孔に水位計を挿入して測定 (確認深度GL-5.00m)

土質の判定方法 : 目視

▶ 液状化とは？

水を含むゆるい砂地盤が地震で揺られることで、液体状になってしまう現象です。

下図では、液状化による建物への影響について示しています。

